

よしおか

議会だより



群馬県吉岡町議会

No.124

2019.7.19



6月定例会

第1回臨時会	新しい議会体制でスタート	2
経営状況報告	(株)吉岡町振興公社 増収・増益続く	6
新町長の所信表明	4人が問う	8
一般質問	7人が町政を問う	12

「たたかい 終えて」
(老人クラブ連合会 グラウンドゴルフ大会) (説明21ページ)

吉岡町議会

検索



第1回臨時会

新しい議会体制でスタート

議長に山畑氏

副議長に岩崎氏

令和元年第1回臨時会で、正・

副議長をはじめ、議会運営委員会

委員、常任委員会委員、予算決算

特別委員会委員の選任を行いました。

選挙の結果、議長は山畑祐男

議員、副議長は岩崎信幸議員に決

定しました。

飛躍ある議会を目標に



議長
山畑 祐男
やまはた すけお

5月13日の臨時会において、議長に就任致しました。身に余る光栄です。その職務の重大さと責任の重さに、今更のごとく身の引き締まる思いです。令和元年の新しい時代の流れに遅れぬよう、全ての人が輝く未来に夢の

持てる住みよい町づくりを目標に、議会と町政が皆様のために共に歩むことを、微力ではありますが、一層の専心で思い、職務に当たるところをお誓い致します。皆様には一層のご支援とご指導をお願い致します。

将来を見据えた

議会を目指して



副議長
岩崎 信幸
いわざき のぶゆき

5月13日の臨時会において、副議長に就任致しました。身に余る光栄であるとともに、責任の重大さを痛感しております。

町民が豊かで幸せな生活が送れますよう推進してまいります。議会は、住民や各種団体との対話・懇談を通して将来を見据えた町づくりを目指します。皆さまのご指導とご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

総務産業常任委員会



とみおかえいいち 飯島 衛 飯塚憲治
いわざきのぶゆき かな ややすひろ むらこしてつお
岩崎信幸 ◎金谷康弘 ○村越哲夫

町政一般・企画・庶務・産業・経済・土木・上下水道、他の委員会に属さない事項に関する事務の調査および議案・請願・陳情などを審査します。

議会運営委員会



いがらしよしかず とみおかたいし かな ややすひろ
五十嵐善一 富岡大志 金谷康弘
こいけはるお ひらかた かおる いいじま まちる
小池春雄 ◎平形 薫 ○飯島 衛

会期・議事日程など議会運営および議長の諮問に関する事項などを審査します。

議会広報常任委員会



いがらしよしかず こばやししずや とみおかえいいち ひろしま たかし
五十嵐善一 小林静弥 富岡大志 廣嶋 隆
むらこしてつお とみおかたいし いづかけんじ
村越哲夫 ◎富岡大志 ○飯塚憲治

議会の審議内容や議会活動を住民に知らせる広報紙の作成および議会中継に関する調査研究を行います。

文教厚生常任委員会



こばやししずや とみおかたいし ひらかた かおる さかたかずひろ
小林静弥 富岡大志 平形 薫 坂田一広
こいけはるお いがらしよしかず ひろしま たかし
小池春雄 ◎五十嵐善一 ○廣嶋 隆

教育・保健衛生・社会福祉に関する事務の調査および議案・請願・陳情などを審査します。

〔◎…委員長 ○…副委員長〕

特別委員会の設置

予算決算特別委員会



○小林 静弥 議員



◎小池 春雄 議員

予算および決算を重点的に審議するため、設置しました。

一般会計歳入歳出予算を審査します。

委員は、議長を除いた13人です。

〔◎…委員長 ○…副委員長〕

渋川広域組合議員決まる

渋川地区広域市町村圏振興整備組合議会議員に、山畑祐男議員、小池春雄議員、平形薫議員が決まりました。



やまはた すぐお 議員



こいけ はるお 議員



ひらかた かおる 議員

監査委員に坂田一広議員

地方自治法第196条の規定に基づき、議員の改選のため、新たに議会から監査委員1人を選任しました。

監査委員は、市町村の財務に関する事務の執行などが適正に行われているか監査します。

全会一致で同意



さかた かずひろ 議員

定例会と臨時会

定例会は、定期的に招集される議会のことで、古岡町議会では、3・6・9・12月の年4回と条例で定めている。臨時会は、定例会以外で必要があるとき、特定の事件を審議するために招集される議会。

常任委員会と特別委員会

常任委員会は、委員会の所管する事務の調査や議案・請願などの審査を行う。特別委員会は、特定の事件を審査するために設置される臨時的な機関。その事件の調査・審査が終了すれば、消滅する。

委員会委員の任期

常任委員会委員の任期は、委員会条例により2年。特別委員会委員の任期は、委員会に付議された事件の審査・調査が終了するまでの期間である。

の い ろ い ろ

第1回臨時会賛否一覧

議案番号	議員名 議案名	結果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		賛成	反対	議決結果	小林 静弥	富岡 栄一	飯塚 憲治	廣嶋 隆	富岡 大志	金谷 康弘	五十嵐 善一	村越 哲夫	坂田 一広	飯島 衛	岩崎 信幸	平形 薫	小池 春雄	山畑 祐男
発議第2号	予算決算特別委員会の設置…4ページ	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認第1号	税条例等の一部改正に係る*専決処分の報告と承認…住宅借入金等特別控除、軽自動車税の税率の特例の改正に伴う規程の整備など	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認第2号	国民健康保険税条例の一部改正に係る専決処分の報告と承認…保険税の基礎課税分の課税限度額を3万円引き上げるもの	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第35号	税条例の一部改正…ふるさと納税や軽自動車税の税率の特例の改正に伴う規程の整備など	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
同意第3号	監査委員の選任…4ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	—

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥
議長は「—」で表示



ここが知りたい

議

会

※専決処分とは

議会の権限に属する事項について、町長が議会に代わって意思決定を行うこと。
議会を招集する時間的余裕がない場合などに行う。専決処分をした場合は、次の議会で報告をし、承認を求めなければならない。

議長は議決に加わらない

地方自治法では、議長は、議員として議決に加わる権利を有しないとされている。
しかし、議長には、可否同数となった場合に、その可否を決定する裁決権がある。

監査委員（議員）とは

地方自治法では、監査委員を議員から1人選任することになっている。任期については、議員の任期による。

渋川広域組合議会とは

ごみ・し尿・消防・火葬場などの事務を共同処理するため、吉岡町・渋川市・榛東村で組織された組合の議会。吉岡町からは3人の議員が組合議会議員となっている。

審議と審査

審議とは、本会議で議案などの説明・質疑・討論・表決を行う一連のこと。
審査とは、委員会が付議事件の質疑・討論をし、委員会としての結論を出す一連のこと。

第2回 定例会

令和元年第2回定例会は、6月5日から12日まで、8日間の会期で行われました。議案9件、同意2件、発議2件が提案され、いずれも原案どおり可決。請願1件は趣旨採択となりました。また、吉岡町振興公社の経営状況など、報告が3件ありました。

来期に予想される対岸への対抗策は

当期総売上は4期連続の増収、純利益は前年比増に転じました。増収・増益の主な理由としては、温泉施設と食堂の売り上げが好調だったこと、上武国道の開通やトイレ改修などによる集客の増加などが考えられます。

緑地運動公園では、パークゴルフの公認コース増設や、スロープなどのバリアフリー化を進め、利用者の利便性・安全性の向上を図りました。しかし、夏場の猛暑の影響で、ゴルフ場利用客の減少、利用料の減収となりました。

道の駅よしおか温泉は、地域の各種イベントの活用促進、マスコミ報道によるイメージアップ効果もあり、多数の来場者を招くことができました。

安全衛生管理では、湯あたりや転倒など発生件数は33件。事故発生防止策として巡回点検、救急救命訓練を実施しました。

令和元年度事業計画では、ファミリー層の誘客を増やし、町民の健康増進を図り、利用者の満足度、滞在型施設としての魅力向上に努めます。

問 安全確保のための職員の配置は十分か。

答 現状対応できているが、巡回を増やし、安全管理の充実を図る。

問 前橋市新設の仮称「道の駅まえばし」が令和3年7月にオープンとされているが、対抗策は。

答 温泉施設、各種ゴルフ、利根川河川のロケーションなどの前橋には無い魅力を最大限に発揮させる。

問 物産館とのコラボは。

答 今後、産業建設課と調整したい。

問 リニューアルにについての考えは。

答 利用者の満足度向上を考え予算措置など検討していく。



対岸の道の駅への対抗策が求められる（リハートピア吉岡）

	本年度		前年比	
平成30年度全体売上高	1億9265万円	↗	222万円	増
売上総利益	1億5606万円	↗	398万円	増
人件費	7920万円	↗	136万円	増
一般管理費	7066万円	↘	36万円	減
営業利益	621万円	↗	294万円	増
経常利益	1023万円	↗	313万円	増
当期純利益	783万円	↗	219万円	増

+38%

副町長・教育長の4月30日の辞職に伴い、新たに副町長と教育長を選任する同意案件が原案通り同意となりました。



副町長 野村 幸孝さん
(上野田・62歳)

副町長の任期は、6月5日から4年間です。



教育長 山口 和良さん
(前橋市・60歳)

教育長の任期は前任者の残任期間で、今年の9月30日までです。

副町長に野村さん

教育長に山口さん

一般会計補正予算

老人福祉費に556万円の増額

歳入、歳出それぞれ691万円を追加し、総額79億4692万円となりました。

歳入の主な補正

消費税増税に伴う低所得者介護保険料軽減負担金	417万円
子ども・子育て支援事業費補助金	103万円
繰入金	166万円
財政調整基金より	

歳出の主な補正

老人福祉費	556万円
消費税増税に伴う低所得者の介護保険料の軽減措置拡充のため	
児童福祉費	103万円
幼児教育無償化対応のシステム改修委託料	
選挙費	32万円
開票集計システム改修などに伴う増額	

委員会 審査

私たちが慎重に チェック

総務産業常任委員会

議長より付託された議案2件と請願1件について審査しました。

選挙長・開票管理者など報酬増額

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

改正の目的と対象は。特別職の選挙長や開票管理者などの報酬を増額するもの。

文教厚生常任委員会

議案7件について審査しました。

介護保険料の軽減措置強化される

介護保険事業

特別会計補正予算

歳入補正額556万円の内容は。

介護保険料の軽減措置に伴う減額分を、一般会計繰入金・低所得者保険料軽減繰入金で充当するもの。

福祉医療費支給に関する条例の一部改正

改正に伴う対象者数は。4417人である。

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

改正の内容は。放課後児童支援員の資格認定に、従前の都道府県知事に加え、指定都市の長が行う研修も該当となった。

10月以降の消費税率引き上げによる増収分を財源として、所得の少ない第1号被保険者に対する、介護保険料の軽減措置が強化されるもの。

軽減措置の対象者数は。1028人である。

介護保険料の軽減措置に伴う減額分を、一般会計繰入金・低所得者保険料軽減繰入金で充当するもの。

福祉医療費支給に関する条例の一部改正

改正に伴う対象者数は。4417人である。

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正



町長 しばさき とくいちろう
柴崎 徳一郎

新町長の所信表明 ～8つの重点項目～

みんなで創ろう 住み続けたいまち よしおか

①子育て、弱者支援制度の積極的活用

待機児童の解消へ施設整備支援。学童保育の施設整備を検討。子育て世代包括支援センターの開設。手話言語条例の早期制定へ調査研究。地域福祉交流拠点を中心に、ボランティア育成・認知症カフェ開設を支援。

②生涯学習活動の推進で健康長寿のまちづくりを推進

社会教育委員活動の充実。スポーツ施設の個別整備等の計画策定。八幡山グラウンド拡張整備の再検討。

③幹線道路等インフラ整備は「集中と選択」

地域に隔たりのない町全体の発展を視野に。

④自然との共生、防災減災等危機管理意識高揚の推進

消防団・町職員・自治会を対象に消防防災総合訓練の実施。

⑤農業・商工業振興策はJA・商工会とタイアップ

地域特産品生産事業の小倉乾燥芋の生産体制の確立。JA・商工会と連携。観光PRは県や周辺市町村と連携し、各種イベントに参加。

⑥自治会役員などの負担軽減に取り組む

⑦多選自粛条例の提案・役場窓口の対応改善

町長は一定任期で全力投球。役場窓口の対応改善は「組織機構改革」の視点を追加。

⑧町長等特別職の給与カット・吉中生を東京2020オリ・パラへ

カットは準備できしだい実施。オリ・パラは「学校連携観戦チケット」制度を利用。

議員4人

町長の所信表明を問う

町長の所信表明に対し、4人の議員が質問しました。

問

産業活性化・インフラ整備などに対し、町長によるトップセールスを積極的に行っていただきたい。

町長

トップセールスは有効な方法の一つ。吉岡町発展のため、自らが外向き、町の良さを発信していかうと考えている。

問

「営業する町役場」「営業する町長」として、多様な場面で吉岡町を売り込んでいただきたい。

町長

吉岡町は自然豊かで地理的条件も非常に良い。交通アクセスの発展とともに、飛躍的な成長を遂げていく可能性を大いに秘めている。この独自性・優位性を前面に押し出すことで、魅力ある町づくりが



富岡 大志 議員

町長による トップセールスを

問

実現できる。そのために、今後、できる限りのPRを行う。

住民との政策共有・協働には住民

町長

との情報共有が重要だが、SNSでの情報発信に対しては、どのように考えているか。

問

「子どもを育てるなら吉岡町」は子育て視点で、積極策と先進事例の導入を。

町長

吉岡町で行っていない取り組みを行う自治体は多くある。参考にし、良い物は積極的に取り入れていきたい。



平形 薫 議員

小倉乾燥芋の 事業化は 達成可能か

問 小倉乾燥芋の生産・加工・販売体制を構築し、6次産業化する事業は達成可能か。

町長 当初の計画には遠く及ばないが、道筋をつけられる見込みである。本年度が最終年度であり、事業を推進していく。

町長 多選自粛条例を提案とあるが。

町長 首長の在任期間を一定の期数に制限する努力目標であり、禁止ではない。首長の交代は選挙などの論調もあり、期数を何期とするか、提案をする・しないも含め検討を重ねたい。

町長 町長等特別職の給与カットで吉中生をオリ・パラへ誘うとあり、公職にある

者に禁止されている寄付行為と捉えられるが。

町長 給与カットを充てるという意味ではない。不断の努力により歳出を削減したい趣旨であり、切り離して捉えて欲しい。

問 吉中生とは全学年か。オリ・パラのどちらを選択するか。

町長 生徒の安全管理を考えると、引率者を含めて100人規模としたい。また、オリンピックを対象としている。

問 チケットの申込期限が間近であり、補正予算が債務負担行為をすることになるが。

町長 早急に議会を招集したい。詳細については、説明の場を設ける。



五十嵐 善一 議員

遊休農地・耕作 放棄地対策は

問 遊休農地・耕作放棄地の、現状と対策は。

町長 現状は若干の増加傾向。利用意向調査や座談会などを通じて、解消策を推進。

問 農業後継者の育成は。

町長 昨年度新規就農者は0人。新規就農希望者への農業体験のあつせん、受け入れ先の選定などに対応中。

問 町農業の未来像は。

町長 守るべき農地を明確にし、効率的で、バランスのとれた地域発展を目指したい。

問 手話言語条例制定への具体的道筋を。

町長 町条例制定の方向で、検討を進めている。

問 多選自粛条例制定による、メリット・デメリットは。

町長 メリットは新人の立候補促進、政策の偏り防止など。デメリットは優秀な人物が、長く町政運営を担うことができなくなることなど。

問 多選自粛条例制定の必要性は。

町長 今後、さらに検討し、結論を出したい。

問 2040年問題を踏まえ、高齢者対策のビジョンは。

町長 いつまでも健康で、元気な高齢者でいられるよう、施策を展開していく必要がある。



小池 春雄 議員

何をどう 変えたいのか

問 八幡山グラウンド拡張整備の再検討とあるが、町長はこれまで賛成をしてきたが、不都合なところはどこか、一部かあるいは全体の見直しか。

町長 基本設計の見直しを求める声があるので、見直しに取り組みればと考えている。

問 多選自粛条例の提案とあるが、町長選挙に当たり町長が3期やって、もしかしら4期目も出るのではないか、そんなところから出てきたのではないか。この条例提案は憲法や公職選挙法上問題があると考えらるが。

町長 議員皆さんと意見交換しながら検討し、結論を出してい

きたいと考えている。幹線道路の整備は、集中と選択とあるが中身が見えてこないが。

町長 町が掲げている主となるインフラ整備を順次進めていきたい。

問 町民との対話の場作りとあるが、対話をするのであれば、いつ、どこで何をテーマに話したい、意見を聞きたいというのが対話だと思ふが。

町長 いろいろな場所に outgoing、声を聞くのが対話だと考える。

特別委員会の設置

人口問題対策特別委員会



五十嵐善一 小林静弥 坂田一広 飯塚憲治
小池春雄 ◎村越哲夫 ○岩崎信幸

人口の増加や、減少に転じたときの対策についての調査研究のため、新たに設置しました。委員の定数は7人です。

地域開発対策特別委員会



富岡大志 金谷康弘 廣嶋 隆
平形 薫 ◎飯島 衛 ○富岡栄一

町内の開発や道路整備など土地活用についての調査研究を行うため、新たに設置しました。委員の定数は6人です。

〔◎…委員長 ○…副委員長〕

議員発議

		件 名	提出者	結 果
発議	第3号	地域開発対策特別委員会の設置	町議会議員 金谷 康弘	可決 (全会一致)
発議	第4号	人口問題対策特別委員会の設置	町議会議員 五十嵐 善一	可決 (全会一致)

請 願

		件 名	提出者	紹介議員	結 果
請願	第1号	米軍基地負担の軽減と日米地位協定の改定の見直しを求める請願	渋川平和委員会 会長 伊佐 信義	小池 春雄	趣旨採択 (全会一致)

第2回定例会賛否一覧

議案番号	議員名 議案名	結果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		賛 成	反 対	議決結果	小林 静弥	富岡 栄一	飯塚 憲治	廣嶋 隆	富岡 大志	金谷 康弘	五十嵐 善一	村越 哲夫	坂田 一広	飯島 衛	岩崎 信幸	平形 薫	小池 春雄	山畑 祐男
同意第5号	教育委員会教育長の任命…7ページ	13	0	可	投票表決（無記名）													—
同意第6号	副町長の選任…7ページ	13	0	可	投票表決（無記名）													—
発議第3号	地域開発対策特別委員会の設置…10ページ	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議第4号	人口問題対策特別委員会の設置…10ページ	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第36号	福祉医療費支給に関する条例の一部改正…7ページ	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第37号	国民健康保険条例の一部改正…国民健康保険事業の運営に関する協議会委員に被用者保険等保険者代表を加える改正など	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第38号	介護保険条例の一部改正…7ページ	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第39号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正…7ページ	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第40号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正…家庭的保育事業等の基準で給食設備が必要であり、その猶予が延長になる改正など	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第41号	令和元年度一般会計補正予算…7ページ	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第42号	令和元年度国民健康保険事業特別会計補正予算…電算システム改修費の増額など	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第43号	令和元年度介護保険事業特別会計補正予算…7ページ	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第44号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正…7ページ	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
請願第1号	米軍基地負担の軽減と日米地位協定の改定の見直しを求める請願…10ページ	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥
議長は「—」で表示

第2回臨時会

町長・副町長・教育長の給与減額

令和元年度
一般会計補正予算
債務負担行為の補正
として、吉中生東京オ
リンピック観戦事業
(20万2千円)を追加す
るものです。

令和元年度
一般会計補正予算

問 この条例で、町長・
副町長・教育長の
給与を減額する目的は、
町の財政負担の軽
減に資すること。

令和元年7月1日か
ら5年4月26日までの
間の、町長・副町長・
教育長の給与の特例を
定めるものです。特例
期間中の給与などに對
し、町長は20%、副町長・
教育長は10%を減額し
ます。

特別職の職員の給与
の特例に関する条例

6月19日に令和元年
第2回臨時会を行い、議
案2件が提案され、原
案とおり可決しました。

第2回臨時会賛否一覧

議案番号	議員名 議案名	結果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		賛 成	反 対	議決結果	小林 静弥	富岡 栄一	飯塚 憲治	廣嶋 隆	富岡 大志	金谷 康弘	五十嵐 善一	村越 哲夫	坂田 一広	飯島 衛	岩崎 信幸	平形 薫	小池 春雄	山畑 祐男
議案第45号	特別職の職員の給与の特例に関する条例…上記参照	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第46号	令和元年度一般会計補正予算…上記参照	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥
議長は「—」で表示

一般質問

議員 7 人

町政を問う

第2回定例会の一般質問は、6月6・7日に行われました。

紙面の都合により要約してお伝えします。

なお、詳しい内容は吉岡町図書館に備えてある会議録で確認できます。

また、平成21年第1回定例会以降の会議録は、吉岡町ホームページでもご覧になれます。

一般質問は、執行機関が提出した議案と関係なく、町の行政全般にわたって、議員個人が執行機関に質問し、見解を求めるものです。
吉岡町では、質問および答弁をあわせて、1人60分以内の持ち時間があります。

■富岡 大志 議員（13ページ）

1. 八幡山グラウンド拡張事業に関して
2. 障害者施策の課題に関して
3. 学童保育に関して
4. 学校給食に関して

■平形 薫 議員（14ページ）

1. ふるさと納税について
2. 防犯委員会の活動について
3. 当初予算の取り組みについて

■岩崎 信幸 議員（15ページ）

1. 登下校時での安全対策は
2. 障害者対策について
3. 「吉岡町男女共同参画基本計画」が策定されたが
4. 「群馬県鳥獣被害対策の推進に関する条例」に対して問う

■廣嶋 隆 議員（16ページ）

1. 吉岡町災害ハザードマップについて
2. 地震による学校対策と大津市の事故を受けての対策について

■金谷 康弘 議員（17ページ）

1. 都市計画関連
2. 農業施設関連

■五十嵐 善一 議員（18ページ）

1. 地域資源の有効活用に関して
2. 町内5河川の環境保全に関して
3. 成年後見制度に関して
4. 自治会長経由の各種要望事項への対処に関して

■小池 春雄 議員（19ページ）

1. 町長の選挙公約（柴崎徳一郎のお約束）

インターネット配信中です

本会議の様子を生中継、録画でも配信。アクセス方法は

吉岡町議会

検索



400 m トラックと サッカー場を



とみおか たいし
富岡 大志 議員



録画映像は
こちらをCHECK

答 見直し求める 声が多いこと を認識

問 八幡山グラウンドには、400mトラックとインフィールドに芝のサッカー場の整備を望む。これらにより陸上競技大会での使用、地域のチームや中学部活などでの利用拡大、陸上競技選手・団体への練習場の提供などで、スポーツ交流人口の増加に伴う地域

答 町長 利用者・関係者からの、見直しを求める声が多くあることを認識している。場合によっては計画区域の拡大も視野に入れ、見直しに取り組みたい。

DET実施へ具体的な検討を

答 実施に向けた検討を開始

問 町職員への^{※1} DET実施を、もっと具体的に検討されたい。まずは^{※2} DET群馬の人とお会いしてみては。

検討。

答 総務政策課長 職員対象のDET実施に向けた検討を開始。DET群馬への相談も、その過程で考えている。

問 文化センターに隣接する、障害者等用駐車場の設置を。

答 教育委員会事務局 文化センター北側駐車場の一部転用について、今後検討。

問 ^{※3} ペアレントメンターの町事業化を。

答 町長 担当課に実施検討を指示。

問 町長 町として手話の課題へ町長の充分な配慮を。

答 町長 町として手話言語条例制定を

問 町長 町として手話言語条例制定を

答 町長 町として手話言語条例制定を

問 町長 町として手話言語条例制定を

答 町長 町として手話言語条例制定を

ミニ解説

^{※1} DET（障害平等研修）

障害者自身がファシリテーター（進行役）となって進めるワークショップ型の研修。

^{※2} DET群馬

群馬県でDETを推進している団体。ファシリテーター養成講座を修了した3人を中心に活動を行っている。

^{※3} ペアレントメンター

発達障害のある子どもを育てた親が行う、同じ発達障害のある子どもの親への支援活動。

向を尊重した配慮を。

答 町長 ある程度の配慮で取り除かれる障壁もある。町として可能な範囲で対応。

問 高学年を中心に学童の待機児童が多

答 町長 本年度、待機児童が発生。今後二

問 高学年を中心に学童の待機児童が多

答 町長 本年度、待機児童が発生。今後二

問 高学年を中心に学童の待機児童が多

答 町長 本年度、待機児童が発生。今後二

問 高学年を中心に学童の待機児童が多

答 町長 本年度、待機児童が発生。今後二

問 高学年を中心に学童の待機児童が多

答 町長 本年度、待機児童が発生。今後二

問 高学年を中心に学童の待機児童が多

答 町長 本年度、待機児童が発生。今後二

問 高学年を中心に学童の待機児童が多



現在、文化センターには隣接する障害者等用駐車場がない

後の児童数増も見込まれる。本年度策定予定の「子ども子育て支援事業計画」により、施設整備について検討。

問 ふるさと納税活用は、モノからコト

答 町長 新たな寄付金の使途として検討。

問 ふるさと納税活用は、モノからコト

答 町長 新たな寄付金の使途として検討。

問 ふるさと納税活用は、モノからコト

答 町長 新たな寄付金の使途として検討。

問 ふるさと納税活用は、モノからコト

答 町長 新たな寄付金の使途として検討。

問 ふるさと納税活用は、モノからコト

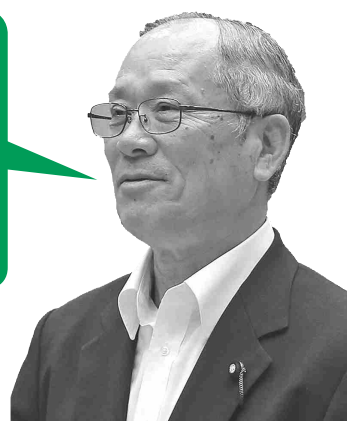
答 町長 新たな寄付金の使途として検討。

問 ふるさと納税活用は、モノからコト

答 町長 新たな寄付金の使途として検討。

問 ふるさと納税活用は、モノからコト

答 町長 新たな寄付金の使途として検討。



ひらかた 平形 議員
かおる 薫



録画映像は
こちらをCHECK

ふるさと 納税の 財源流出額は

答 282万円の
赤字である

問 ふるさと納税の財
源流出額は。

答 財務課長 282
万円の赤字である。

問 寄付受け入れ額を
税控除額が上回る

答 財務課長 町への
寄付額増加より

も、町民の他自治体へ
の寄付額増加の方が多

かったことによる。解
決する手段は、寄付額
を増やすことだけなの
で真剣に取り組んでい
く。

問 榛東村の寄付受け
入れ額は、町と比

べて多額である。地域
差はないように思うが。

答 財務課長 榛東村
は早くからポータ

ルサイトを活用し、人
気のある返礼品を提供
していることなどが要
因と考えられる。

答 財務課長 寄付金
の使途の見直しは
重要と考えている。先
進市町村などの事例も
参考に、寄付金額増加
となるよう取り組んで
いく。

防犯委員会とはどのような団体か

答 自主的に防犯啓発活動を行う

問 防犯委員会とはど
のような団体か。

答 町民生活課長 自
主的に防犯啓発活
動を行う。

問 委員はどのような
人か。町の関与は。

答 町民生活課長 渋
川警察署などから
委嘱された、防犯の志

を持つ委員32人からな
る。町は、補助金の交

付や委員会の事務補佐
などの支援を行ってい

る。

問 活動はどのような
ものか。

答 町民生活課長 渋
川警察署と連携
し、町の商業施設や金
融機関、小中学校、イ
ベント会場で防犯啓発

活動を実施。また、青
色防犯パトロール車を
使用して、不審者など

の発見や犯罪全般の抑
止活動を行っている。

問 委員の高齢化が課
題であるが、支援

策は。

答 町民生活課長 活
動を継続してほし
いと考えていて、会員の

確保のため支援したい。

問 吉中生の東京オリ
ンピック観戦の準
備状況は。

答 教育委員会事務局
長 6月末までに
チケットを申し込む予

定。抽選なので当選が
確定するのは7月以
降。対象者は来年度の

吉中生。また、人数枠
を設けるので、希望者

の中から選抜。来年

度に向けて学校との調
整や保護者への情報提
供に努める。



防犯「ヨーシ」（青色防犯パトロール車）



いわさきのぶゆき
岩崎 信幸 議員



録画映像は
こちらをCHECK

通学路で、特に危険な交差点の整備を

答 役場入口の5差路は見極めたい

問 県道前橋伊香保線の役場入口の5差路は、ごった返し危険。整備されたい。

答 産業建設課長 膨大な予算が必要である。現在、東側の歩道を、県が整備工事している。その効果により交差点の危険度を見極めたい。

問 歩車分離式の信号を設置しては。

答 産業建設課長 県警が調査を行い、可否を判断する。

問 自転車通学の距離が1kmに変更され、新設された駐輪場の現状と評価は。



交差点の整備が求められる（役場入口5差路）

答 教育委員会事務局 長 123人の利用者増。見通しが良く、点検や管理および登校状況の確認もしやすい。

問 学校側も利用者が増え、より安全面の取り組みの強化が必要となる。その対策は。

答 教育委員会事務局 長 4月に交通安全教室を行った。新たな利用者も指導した。夏休み中の安全についても講話する。

問 吉岡町手話言語条例の制定を求める。また、障害者対策全般の取り組みを問う。

答 町長 制定を目指して進めていく。

問 「吉岡町障害福祉すまいるプラン」に基づき施策を進める。

答 「吉岡町男女共同参画基本計画」が策定されたが、具体的な施策はあるのか。
答 町民生活課長 意識づくりの講演会

と、12月に「父と子の料理教室」を開催。男女混合名簿の導入は学校運営協議会に諮る。女性農業委員および推進委員の活躍の場を広げる。

町の鳥獣被害対策の推進は

答 大型鳥獣は捕獲体制を維持する

問 町での鳥獣被害金額と捕獲数は。

答 町長 平成30年度25万円。イノシシ3頭、シカ3頭、ハクビシン6頭、アライグマ5頭、タヌキ6頭、カラス38羽で、計61。

問 猟友会登録者数と支援費用は。顕彰する考えは。

答 産業建設課長 10人。国の交付金と県の補助金、町の負担金で支援している。顕彰は検討課題。

問 女性が輝ける社会を目指して、※ク

答 町民生活課長 町管理職の女性の割合22・2%。付属機関は19・7%。導入は検討する。

問 町の鳥獣被害への対策と被害防止への組織づくりは。

答 産業建設課長 イノシシなどの大型鳥獣は、今までの捕獲体制を維持。ムクドリなどの小型鳥獣は、町の被害防止対策協議会で検討。

ミニ解説

※クオータ制
政治における男女平等を実現するために、議員・閣僚などの一定数を女性に割り当てる制度。北欧諸国などで法制化して実施されている。

ひろしま
廣嶋たかし
隆 議員録画映像は
こちらをCHECK

避難所に 保健センター がないのは

答 福祉避難所 として利用

問 吉岡町保健センタ
ーが^{※1}指定避難所
に入っていない理由は、

答 町民生活課長 福
祉避難所として利
用し、特に医療の対応
を必要とする人の避難
を考えて見送った。

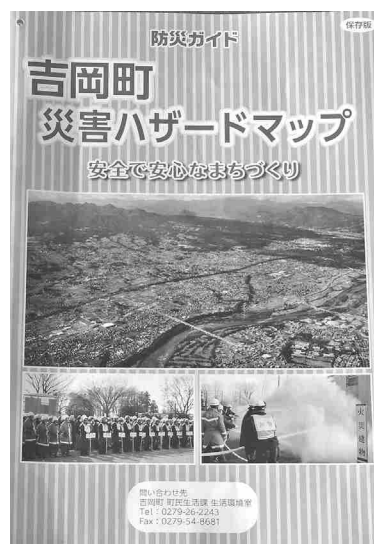
問 自治会施設が地震
対応に適していな
い理由は、

答 町民生活課長 新
耐震基準が定めら
れた昭和56年6月1日
以前に建てられた施設
は、耐震性が弱いこと
が考えられる。

修正を。

問 ^{※2}指定緊急避難場
所に不適切な「災
害時避難場所」の標識
プレートがあるので

答 町民生活課長 駒
小1200人、明
小1500人、吉中3
千人、八幡山グラウン

全戸配布した
「吉岡町災害ハザードマップ」

答 町民生活課長 来
年度以降、随時修
正・設置を検討。

問 「吉岡町災害ハザ
ードマップ」内の
指定緊急避難場所の
表示が見にくいので
対策を。

答 町民生活課長 今
後、資料を作成す
る時や、「吉岡町災害
ハザードマップ」の更
新時には、自治会ごと
の区分を考慮する。

問 各指定避難所の収
容人数は何人か。

答 町民生活課長 駒
小1200人、明
小1500人、吉中3
千人、八幡山グラウン

問 町長が所信表明で
触れた、消防防災
総合訓練の予定と内容
は、

答 町民生活課長 防
災倉庫を町内17カ
所に設置。各自治会分
を除いた備蓄状況は、
食料は全部で1万89
20食。5千人なら1
日分になる。今後さら
に災害時協定などを結
び、確保を進める。

千人、八幡山グラウン

地震への学校の安全対策は

答 通学路の現地確認を実施

問 平成30年6月の大
阪北部地震で、小
学生がブロック塀の下
敷きとなる事故が発生。
事故後の町の対応は、

答 教育委員会事務局
長 急ぎよ、小中
学校の安全点検を実
施、吉中ブロック塀の
改修工事が平成30年9
月に完成。

問 産業建設課長 通
学路の現地確認を
実施。改善が必要なブ
ロック塀7カ所のうち、
3カ所は改善。残り4

答 町民生活課長 11
月10日に予定。「吉
岡町災害ハザードマッ
プ」を使い、住民の避
難と自主防災組織の対
応、消防団の支援など
の訓練。

問 自治会の地域防災
体制の充実を。

答 町民生活課長 自
主防災組織活動補
助金年間2万円と、防
災用資機材費補助金年
間3万円は、予算の関
係もあり検討したい。

3カ所は改善。残り4

ミニ解説

※1 指定避難所

災害が発生した際に、
家が壊れるなど行く当
てがない住民を、必要
な期間滞在する学校な
どの施設。

※2 指定緊急避難場所

津波、洪水、地震等、
災害が発生した際にと
りあえず避難する丈夫
な建物や広場のこと。
災害ごとに異なる。



かなや やすひろ
金谷 康弘 議員



録画映像は
こちらをCHECK

ジョイフル 夏頃の都市計画 決定は

【答】年内を目標に 県と協議中

問 昨年第4回定例会の私の一般質問

「ジョイフル本田の農政協議の進捗状況は」で、前町長は「夏頃には都市計画変更手続き・都市計画決定を見込んでいる」との答弁だった。現在の状況は。

答 産業建設課長 夏でなく、年内を目標に県と協議中。

問 町は県と協議し、必要な手続き・作

業など昨年のうちから同時進行で行い、準備してきた。この遅れは、手落ちがあったのか。
答 産業建設課長 手落ちではない。農林調整にて協議事項の

整理や資料作成などで、当初から数カ月遅れた。

問 ジョイフル本田の敷地12ヘクタールの、開発後の固定資産税概算は。

答 財務課長 2千万円程度になると見

込んでいる。

問 ジョイフル本田の案件、町長はいかように認識しているか。

答 町長 町の事業のなかにおいて、最重要案件の一つと認識。

前田堰吉岡川取水口の改善を

【答】水田作組合と連携し関係機関と協議

問 前田堰水田作組合の吉岡川取水口は、土のうや石を積み上げ堰を設けているが、少

しの雨ですぐに流される。改善策を。
答 町長 水利の状況、灌漑用水の状況など調査把握し、関係機

関との協議を検討。
答 産業建設課長 前田堰水田作組合と連携し、渋川農村セン

ターや渋川土木と相談・協議。

問 農業用水における泥上げ作業に支援を。

答 産業建設課長 「多面的機能支払交付金制度」を活用し、個々の作業の軽減や、農業用水路の質的向上につ

なげたい。

問 林道粟籠・井堤線が自害沢を横断するのに、擁壁がデ・レイケ堰堤自害沢9号に当たると聞か

答 町長 工事にあたり細心の注意を払い、万一支障を来す場合は工法などの変更も視野に事業を進める。

問 林道がデ・レイケ堰堤自害沢9号を横断する必要があるのか。

答 産業建設課長 計画路線については、デ・レイケ堰堤も考慮したうえで、支障

が無いという認識で設計している。

問 駒寄スマートICの大型車対応化事業は、ネクスコ東日本のランプ部本体工事入札が不調と聞か

答 町長 不調が続いたが、現在契約手続き中と聞く。令和2年度中の供用開始を目指し、関係機関と連携を図る。



少しの雨ですぐに流されてしまう取水口堰堤



いがらし よしかず
五十嵐 善一 議員



録画映像は
こちらをCHECK

しだれ桜並木の 除草作業に 助成を

問 しだれ桜並木の除草作業に町の助成を。

答 町長 渋川土木事務所とも協議連携しつつ、有効支援策を検討していきたい。

問 漆原緑地運動公園南端に続く、利根川河川敷にプレーパークの整備を。

有効支援策を 検討して いきたい

答 産業建設課長 本年度から具体的検討に入る「第6次吉岡町総合計画」の中で協議していきたい。

問 船尾自然公園パークベキュー広場内の水車修理計画は。

答 産業建設課長 冬季閉鎖期間の管理・安全体制が確保され

安全体制が確保され

ば、検討していくべきことと考える。

問 河川環境の保全に関する条例の制定

を。

答 町長 同じ河川が所在する渋川市や榛東村の意見も聞きな

から検討したい。

答 町民生活課長 平成18年度から町内5河川で、6項目にわたる水質検査を毎年実施。30年度は全てが基準値以下であった。

町長 平成29年度4件、30年度3件と低調

町長による成年後見申し立ての現状は。

問 町長による成年後見申し立ての現状

答 町長 平成29年度4件、30年度3件であった。

問 本制度の利用向上策を。

答 健康福祉課長 令和2年度策定予定の地域福祉計画の中に、成年後見制度利用促進計画を盛り込み、本人や家族が相談、利用しやすい環境づくり

に努める。

問 要望書決裁の現状は。

答 町民生活課長 草刈りなどの軽微な要望は課長決裁。それ以外は町長決裁である。

町長 平成29年度4件、30年度3件と低調

自治会長経由の要望総数と対処済みの数は。

問 自治会長経由の要望総数と対処済みの数は。

答 町民生活課長 平成28年度から31年3月末までの要望総数434件。実施済み数は270件であった。

問 未対処の要望について、自治会長への連絡の有無は。

答 町民生活課長 進捗状況を3カ月ごとに担当課に確認。結果は書面で各自治会長へ報告している。

町長 平成29年度4件、30年度3件と低調



第1回目の除草作業が済み、きれいになった漆原しだれ桜並木

三二解説

※成年後見制度

認知症や知的・精神障害などの判断能力が不十分な人に代わり、弁護士や司法書士、親族らが預貯金の管理や福祉サービスの手続きなどを支援する制度。



こいけ はるお
小池 春雄 議員



録画映像は
こちらをCHECK

町に合った弱者支援制度が必要

答 アンケート調査結果で研究検討

問 町長の選挙公約に子育て・弱者支援制度の積極的活用とある。制度があれば積極活用ができるが、この制度が不十分だと思う。吉岡町に合った制度が必要では。

答 町長 本年度「吉岡町子ども・子育て支援事業計画」の策定で、アンケート調査を実施済。また、高齢者保健福祉計画及び吉岡町地域福祉計画策定のためのアンケートを実施予定。その結果を踏まえ、子育て世代から高齢者に至るまで必要な支援制度について研究検討。

問 「子どもの貧困対策の推進に関する法律」ができた。子どもの7人に1人が貧困と言われている。この法律は地方公共団体に、当該地域の状況に応じた施策を策定し、実施する責務を課している。このような問題への町長の考えは。

答 町長 現在町では、学習支援を行っている。来年度以降、子ども食堂なども検討。

問 「子どもの貧困対策に関する大綱」で、就学援助制度に関する周知がある。保護者に理解できるように周知が不十分だと思うが、改善への町長の考えは。

答 町長 各市町村が独自に行う形になっている。他町村などを参考に検討。

問 役場窓口の対応改善は、どのような問題改善しようとしているのか。

答 町長 来庁者に対する総合案内を設け、複雑多様化した行政手続きを分かりやすくする。来庁者の動線を意識した窓口配置。構造上の問題や集約す

る業務の課題。これらを機構改革の中で検討。

※子どもの貧困対策の推進に関する法律
子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、貧困の状況にある子どもが健やかに育成される環境を整備するとともに、教育の機会均等を図るため、子どもの貧困対策を総合的に推進することを目的とするもの。

ミニ解説

町長の給与カットは

答 できるだけ早く決める

問 町長の選挙公約で特別職の給与カットがある。すぐにでき

答 町長 できるだけ早い時期に決めた



住民ニーズの変化の中、役場の窓口対応など機構改革と合わせた改善が求められる



写真撮影

藤原 孝夫さん (大久保寺上)

ました。渋川の長峰公園のつつじや、行田の蓮を撮りに連れて行って頂き、花を通して自然美に魅せられました。

た。撮影に行った後の学習会では、写真を見せ合いながら、意見交換をし、多くを学ぶことができました。

撮影と言っても自然、花、人物など多くの分野がありさすが、残雪の山々や紅葉を背景とする滝

吉岡町の手作り講座の写真教室のチラシに触れ、写真を撮ってみたいと思うようになり



その後、吉岡町の愛好会に入り、メンバーと共に、近隣の湖や滝や花を撮りに行きました

どう写真に撮るかという意識をいつも持つようになり、撮影行も楽しくなりました。写真

しました。執行側も冷静に応答していましたが、曖昧な答弁もありました。また、地域の課題を取り上げる質問もありました。議員皆様



高齢者講習

おおばやし ふみ子さん (小倉)

連日のように高齢者の悲惨な交通事故が報道されています。人ごととは思えません。先日、運転免許の高齢者講習を受講しました。教官から「黄信号は？」「注意です！」と答えると「いや、止まれですよ！」との事。黄色で、行っちゃえー！とスピードアップする自分を思い出しました。動体視力も低下しており、実技からも、より安全運転をしなければと、反省する良い機会となりました。今は慌てない！慌てない！安全第一とつぶやいてからハンドルを握っています。この先無事に免許証が返納できる日までと願いつつ。

議会を傍聴して



さいとう やすお 齋藤 保夫さん (下野田)

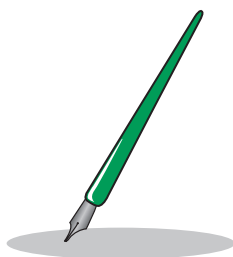
防災対策を身近に

初めて傍聴してみようと思ったきっかけは、昨今、自然災害の被害の甚大さを痛感し

ていた時、ネット上で一般質問の中にハザードマップに関する記事を見たので議会へ傍聴に行きました。会場はピンと張り詰めた雰囲気の中、議員の質問を拝聴しました。議員は現地調査や自然災害の事象を丁寧に調べて、質問をする態度に感心

しました。執行側も冷静に応答していましたが、曖昧な答弁もありました。また、地域の課題を取り上げる質問もありました。議員皆様

これを機会に、また傍聴に来てください。



私もひとこと

慌てない！安全第一とつぶやいてからハンドルを握っています。この先無事に免許証が返納できる日までと願いつつ。

慌てず、安全運転を続けてください。



よしおか No.124



問1 6月定例会の会期は何日間だったでしょう。

A. 1日間 B. 8日間 C. 12日間

問2 町長の所信表明に対する質問は何人が行ったでしょう。

A. 3人 B. 4人 C. 5人

問3 人口問題対策特別委員会の人数は何人でしょう。

A. 5人 B. 6人 C. 7人

応募方法

- ・はがきに答えの記号（例1-A）、住所、氏名、年齢、職業を書いてください。
 - ・ご意見やご要望などもあわせてお寄せください。
- 「お便りコーナー」で紹介します。

応募先

〒370-3692

吉岡町大字下野田560番地 吉岡町議会事務局

応募期限 9月1日消印有効

賞品 正解者の中から抽選で5人に、図書カードをプレゼントします。当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

前回の正解は1-C、2-B、3-Aでした。

私もひとこと

沈。か」との言に一同撃

父さんと呼ぶんです

「こんな飲兵衛をお

「こんなの結婚し

ない」の間に即答で

○さんの娘と結婚し

います。最近の集まりで

最も若いメンバーに「

立会」を称して楽しんで

才まで8名の仲間「名

釣りですが30才から69

です。一番の趣味は鮎

の思いで努めている所

導の下で貴重な体験と

らせて頂き、皆様のご指

3年程前より自治会役

員を受けて様々な催事

や行政の用事等に関わ

良い縁につながるといいですね。



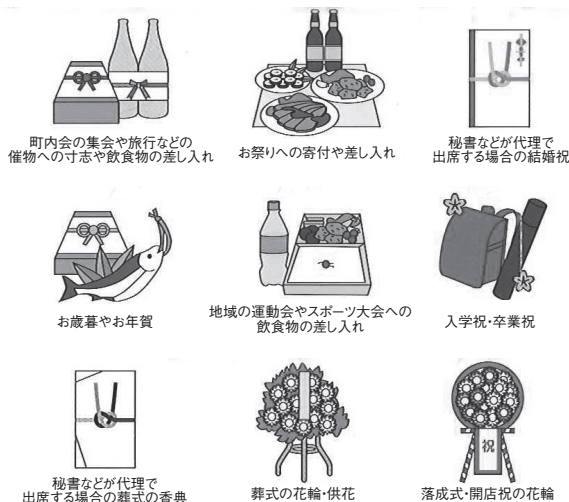
皆さんの傍聴をお待ちしています

次の議会は9月上旬を予定しています。
会議は9時30分から始まります。
ぜひお越しください。
詳しい日程などは広報よしおか8月号
に掲載されます。
また、町ホームページでもお知らせし
ます。

虚礼廃止にご協力を

議員は公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されています。

☐お歳暮 ☐年賀状 ☐お祭りへの寄付など
また、町民の皆様が議員に寄付などを求めることも禁止されています。
趣旨をご理解のうえご協力をお願いします。



表紙の写真

朝方の大雨で開催が危ぶまれた7月2日（火）。その後雨もあがり、時折り青空ものぞくといった天候の下、最高齢96歳の男性を含む総勢91人の出場者が、雨でぬれている芝生に悪戦苦闘しながらも、普段の練習の成果を競い合いました。

たたかい終え、その成績に満面の笑みを浮かべる様子を切り取った1コマです。



たかはし まさゆき
高橋 正通さん
(大久保寺下)

縁結びはむずかしい



城山みはらし公園のプレオープン記念式典

木戸 八木節保存会 を紹介します



木戸八木節保存会は、戦後素人演芸会などの催しが各地で盛んな当時、師匠『故野村六郎氏』と地元青年団を中心に発足しました。一時途絶えましたが、昭和46年9月に木戸八木節愛好会として発足しました。

八木節は農村の五穀豊穡と家内安全を祝うとされています。木戸の八木節は、赤城町^{もち}持柏木の八木節をアレンジし行っています。

昭和52年に木戸八木節保存会に改名。町の文化祭を中心に、地元会員宅での夏祭りや施設慰問。また各地の催しものなどに参加してきました。

近年は住民の『和』作りと子どもたちの健全育成を願い、子ども会と一緒に隔年の地元夏祭りと、文化協会の芸能発表会を中心に活動しています。

編集後記

日照不足・低温が記録的で、梅雨らし過ぎる梅雨となりました。

さて、4月に町議会議員選挙があり、新議員が4人誕生しました。そして今回は、この4人を迎えた、新体制の議会広報常任委員会による、最初の「議会だより」編集となりました。

また本号より、裏表紙が新企画となり、「キラリよしおかいきいき活動」としてスタートしました。委員が町の多様な分野の団体の取材に赴き、皆様からお聞きした活動の様子などをご紹介します。

今後とも、読みやすく、皆様に親しまれる広報となるよう、委員7人で力を合わせていきたいと思っています。

(富岡 大志)

編集委員

委員長	富岡 大志
副委員長	飯塚 憲治
委員	村越 哲夫
	五十嵐 善一
	廣嶋 隆
	富岡 栄一
	小林 静弥